

ちっちゃいものくらぶ

アイアイ(さん)

みんなは「アイアイ」って歌知ってる？歌詞の中に「南の島の～」って出てくるんだけど、ここはマダガスカル島のことだそうです。この島は、横跳びザルと言われるワオキツネザルさんも棲んでいて、私が行ってみたい所の一つです。

「マダガスカル」っていうアニメの映画もあるよね。これに出ている、ワオキツネザルのキングのお世話係、モーリスがアイアイなんだって。因みにお目めくりくりで「めんたま」とも呼ばれている仲間のモートはコビトキツネザルだそうです。



実際のアイアイさんは、サルさんよりコウモリさんに似てるかんじ。

地元では死や不幸の前兆、悪魔の使いなど、不吉なものと思われてきたんだって。住民にとっては「死の宣告人」でしかなく、また人間を恐れずに近寄ってくる（ただ好奇心が旺盛なだけのようなので）、迷信通りの悪魔に感じてしまうらしい。そのため、指差される前に殺してしまうというのが、現地の人々の考えだとか。

私が思うには、あのお目めの瞳と白目のバランス、及び細長すぎる指のビジュアル的要素が、単なる小さいおさるさんが悪魔に見えてしまう要因になってる気がします。

地元の人が食べるフルーツを食べちゃう害獣ともみなされたりしてるみたい。今は生息数が減ってしまい、少しずつだけ保護区が作られたりしているそうです。

生態：夜行性。暗闇で大きなお目めがよく光る。

身体の特徴：黒毛。体長 40～50cm。指はとても細長くて折れ曲がってる。

ご飯：昆虫、果実の胚乳、花の蜜、樹皮、キノコ

木の中にいる虫は、木の幹に穴をあけて、細長い中指でほじほじして食べる。

名前の由来：もともとはマダガスカル語で「ハイハイ」。「よくは知らない」という意味だそうです。

繁殖：10～11月に1回1頭の赤ちゃんを、2～3年に一度産む。

寿命：最高年齢は23歳

今年の申年もあとわずか。年末になると干支の引き継ぎ式が行われますね。あれがとても楽しみです…。今年はどうなさるちゃんとりさんが登場するんでしょう。



絵本のご紹介

「さる・るるる」五味太郎作

「る」で終わる言葉ばかり、
いっぱい出てくる、リズムが
心地よい本だよ！